



投稿フォトギャラリー

撮影者 撮影日 撮影場所

神明の里夕景

撮影者 森平康則さん 撮影日 平成26年8月
撮影場所 神明の里(糸崎四丁目)



百日草とアゲハチョウ

撮影者 兼田忠昭さん 撮影日 平成26年8月
撮影場所 神明三丁目



ひとやすみ

撮影者 松田治興さん 撮影日 平成26年8月
撮影場所 三景園(本郷町善入寺)



秋・ナンバンギセルが咲きました

撮影者 水野夏子さん 撮影日 平成26年8月
撮影場所 中央森林公園(本郷町上北方)

投稿写真を募集

テーマ ～みはらの四季、みはら再発見、みはらの新たな観光スポット～

応募期限 6日(月)(必着)
応募資格 市内に在住か在勤・在学の学生
募集枚数 1人1枚
選考 秘書広報課で選考
※投稿写真の著作権は市に帰属します。

※投稿写真は返却しません。
※広報誌で紹介できなかった写真は、市ホームページへ掲載することもあります。
申し込み 郵送またはEメールで、写真データか写真(L判サイズ)と、①撮影

者名②住所・電話番号③撮影日④撮影場所⑤作品名を秘書広報課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6007 hishokoho@city.mihara.hiroshima.jp)へ

「無事に終わってホッとした」と言いつつ、「もっと笑いが欲しかった」と笑いにこだわる会員は、県在宅保健福祉活動者の会に所属し、介護や看護

の資格を持っています。その専門性は劇にも生かされています。寸劇の演目は4作品。要望に応じて、台本を構成し直せば作品数も広がります。月に1回集まり、台本や背景の絵、小道具、衣装作りに取り組み、公演後の反省会も忘れません。

会員は「健康になってもらえるような笑いを届けたい」とほほ笑み、「地域に根ざした活動を続けていきます」と目を輝かせます。

笑いを通して健康づくりを

「笑いをテーマに何かできないか」と3年前に発足した「かもめ笑い学級」。現在、会員6人で認知症やうつ病などを扱った寸劇を介護施設などで披露しています。

8月30日に開催されたこちらの健康づくり講演会では「木登りが苦手なサル君」の演目で、前座を務めました。

風に乗って木に引っ掛けた髪飾りをサルに無理やり取らせようとするものの、実はサルは木登りが苦手という話。人はそれぞれ違っていい、ありのままの自分を素直に出せば良いことを訴えました。



さまざまな分野でがんばる、キラリと光る人や活動を紹介します。



健康劇グループ かもめ笑い学級